

事例を生徒が探す情報モラル教育

神奈川県立座間総合高等学校 井川亜美

ami-mitsuhasi@pen-kanagawa.ed.jp

ねらい

自分たちが興味がある事例を扱うことで、前向きに課題に取り組める！

同じ高校生が探してきた事例だから、他の班の発表の内容が生徒に刺さる！

授業の流れ	
導入 (1H)	情報モラルとは何か？ について学ぶ 絵を見ながら情報モラル違反を探す 情報モラルについて、「既に知っていること」を書く
調査 (1H)	情報モラルに関係していそうな事件について調べる それぞれの事件は5W1Hに沿って表にまとめる
班編成と 追加調査 (2H)	班を編成する（3人×10班） 取り上げる題材を班ごとに決める スライドのテンプレートを示し、追加調査をさせる
資料作成 (2H)	発表資料を作成させる
発表 (2H)	他班の発表に対して、ABCで評価する（ループリックを示
まとめ (1H)	振り返りを書かせる 発表全体を通してのアンサーをする

○「情報モラル」という概念を教えるのが本単元一番の難関。

実教出版さんのイラストポスターを使って、「しちゃいけないことをしている人はいないかな？」というところから始めています。

○普段の生活や、小中学校で既習のことも多いので、「既に知っていること」を書かせます。これを調査の第一歩にしたり、最後の振り返りで使ったり。

→（参考文献）シンキングツール®～考えることを教えたい～
http://ks-lab.net/haruo/thinking_tool/

発表スライドは以下の通り。

①タイトル	②事件の概要	③事件が起きた原因
④事件を解決する方法 (起きた事件を解決するには?)	⑤事件を未然に防ぐ方法 (そもそも事件がおきないようにするには?)	⑥まとめ

Point1:取り上げる題材をできるだけ尊重し、方向性を示す

例) ゲス不倫→LINEの個人情報漏洩

座間9 遺体事件→Twitterで知り合った人との出会い

Point2:未然に防ぐ方法が多角的な視点から考えられるよう指導する

生徒作品 & 授業プリント



スマホが乗っ取られる！？

～あなたのスマホは大丈夫？～

1年1組2班
メンバー ●●●●●●



スマホ不正遠隔操作事件

平成26年4月9日、広島県在住の中川省志被告(43歳)を不正指令電磁的記録供用容疑で再逮捕した。

同容疑者は知人女性の旅行予約サイトのパスワードを無断で変更して会員サイトにアクセスした疑いで3月に逮捕された。

さらに、昨年7月から8月にかけて女性のスマートフォンを遠隔操作し、音声記録666回、通話履歴確認399回、位置情報検索35回、写真動画撮影、データ削除などを行った。



事件が起きた原因

容疑者が昨年2月、「盗難防止のため」と説明して女性のスマートフォンに「盗難・紛失対策アプリ」をダウンロードしたため。

それから約5ヵ月後の7月には女性が機種変更をしたが、容疑者は女性が目を放した隙に再び新しいスマホに無断でインストールした。



事件を解決する方法

見覚えのないアプリを消す

電池の消費量を確認

工場出荷時の設定に戻す



事件を未然に防ぐ方法

端末にロックをかけ、気軽に貸さない

GoogleアカウントやApple IDの情報は誰にも教えない

アプリインストールを厳密に管理する



まとめ

私たちが毎日使っているスマホが乗っ取られ、監視や不正にダウンロードされてしまうのはとても身近なこと。

信用しているからといってスマートフォンを簡単に差出してしまうと、今回の事件のように、勝手にアプリをインストールされて大変な事件に発展してしまうかもしれない。

この発表で紹介した対処法、対策法を授業が終わってから確認してみよう！

Step10 学習を振り返ろう
1枚目のプリントに戻って、情報モラルについて自分で調べたことや、班で発表したこと、みんなの発表を聞いたことで新たに学んだこととこれから知りたいことを書きましよう。

- 情報モラルについて、わかったこと、感じたことなどを書きなさい。ただし、必ず次の2つを守ること。
- キーフレーズにふれる。 Key phrase: 情報モラルとは何か 情報モラルを守る必要性
 - 笑顔をこえるように書く。

情報モラルとは、情報社会で適切な活動を行うためのものになる考え方や態度だと思ふ。そして、情報モラルを守るといことは「自分の身を守る」ということだと思ふ。なぜなら、今回の班での発表を基に「コンピュータウイルス」や「ながらスマホ」の話題を基に、もしかしら自分の個人情報流出して居場所を特定出来、殺されてしまうかもしれない。自転車をこきながら音楽を基、車にひかれて死んでしまうかもしれない。今までは考えなかった「死」を身近に感じたプレゼンばかりだった。なので、他人に対するマナーや自分自身を守るためにも、情報モラルを守ることは必要であり、そのためには、情報モラルについての知識やスキルを身につけていく必要があると思ふ。

課題

- 導入部分、「情報モラルとは何か？」が難しい。

生徒の大半の最初の検索キーワードは「情報モラル 事例」になっている。

⇒ 「既に知っていること」から調べるよう指導。

⇒ 生徒の身の回りで起きた事件や、テレビなどで見たニュースなどにフォーカスさせるのはどうだろうか？
- 「事件を未然に防ぐ方法」の考えさせ方を工夫して、情報社会に参画する態度を育成できるようにしたい。

↓発表資料・授業プリント

アンケート ↓

